

マーケットの動き (2023年10月16日～10月20日)

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

中東情勢の緊迫化が懸念される中、9月米国小売売上高を中心に米国経済の底堅さを示す指標の発表が相次いだほか、FRB（米国連邦準備制度理事会）パウエル議長が金融引き締め継続姿勢を示したことなどを背景に米国金利が上昇したことを嫌気し、米国株式は週を通して軟調に推移しました。

欧州株式市場は、中国の不動産業界を巡る不安が懸念されましたが、おおむね米国に連動した推移となりました。

投資環境見通し (2023年10月)

外国株式相場は、米国、欧州ともに強含み

企業業績については米国の景気動向に沿って底堅さが確認されるとみていますが、これまでの継続的な利上げに加えて原油高の影響が懸念されます。米国株式相場は、原油価格の上昇に伴うインフレ再加速やFRB（米国連邦準備制度理事会）の金融引き締め姿勢、労働争議の拡大が下押し材料とみられますが、景気の軟着陸見通しや企業業績の底堅さに支えられ、次第に強含むとみています。欧州株式相場は、中国景気に対する不安が上値を抑える可能性はありますが、米国株式相場に連れて次第に強含むとみています。

	10月20日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	4,224.16	▲2.39%	▲4.04%	2.29%	15.23%
NYダウ	33,127.28	▲1.61%	▲3.81%	▲1.95%	9.21%

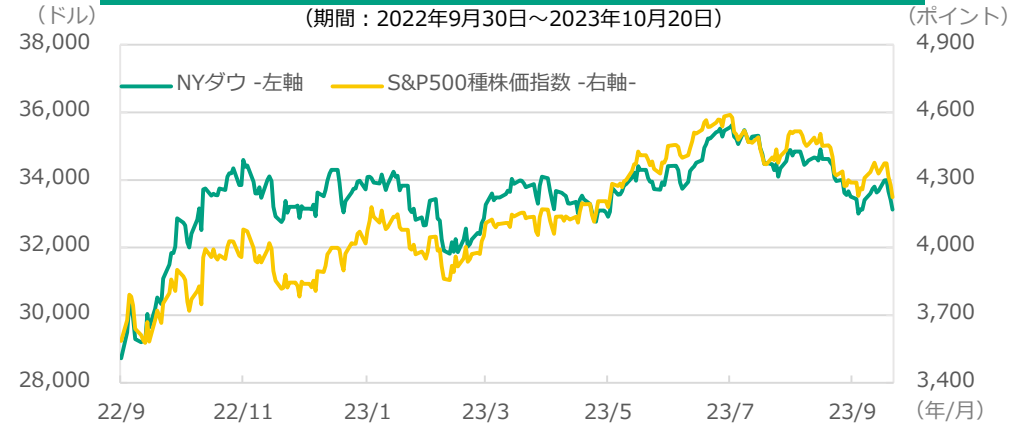
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

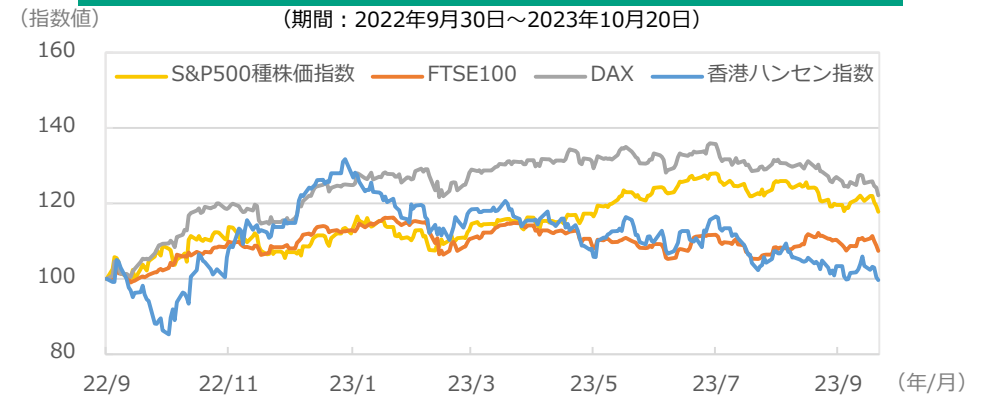
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202310_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2022年9月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成